

水撃ポンプの仕組み

(水撃ポンプ製作ガイド参照)

入力管内を流れる水が、弁室の排水弁が急激に閉まることにより弁室内にウォーターハンマーが発生し、高圧となった弁室内の水が揚水弁を押し開き、圧力タンク内に押し上げられる。

圧力タンク内の水は、圧縮された空気により揚水弁を閉めて揚水管内を押し上げられる。水を10m押し上げるには1気圧の圧力が必要となります。20mでは2気圧となり、高圧タンク内は常に高圧状態となっています。

